一般社団法人愛知県介護福祉士会「多職種連携推進研修」研修（対面開催）

多職種連携推進研修

- 介護福祉の専門性、介護福祉士がリーダーとして担うべき役割と地域で求められる能力 -

住み慣れた地域で安心して生活できる社会を目指して、地域包括ケアの実現を図ることが急務です。そのためには、様々な役割を担う多職種が、円滑な連携を図り協働することで安心した生活のサポートを実現することが課題です。本研修では、要介護者を中心に関わる多職種の専門性を重視し、円滑で効果的な連携を実現　できる人材の育成を目指しています。ぜひ皆様、お申込みいただければと思います。

講　　師　　**一般社団法人愛知県介護福祉士会　会長**
同朋大学　社会福祉学部　教授　　下山 久之　氏

一般社団法人愛知県介護福祉士会　副会長
同朋大学　社会福祉学部　准教授　牛田　篤　氏

日　　時　　令和９年２月 14 日（日）　10:00～12:00　（受付開始 9:30～）

場　　所　　同朋大学　博聞館　１階　※教室は、受講決定通知にて後日連絡

受講対象者　　どなたでも受講できます。本内容に関心がある方、介護福祉職の皆様

申し込み方法　　裏面に記載の方法にてお申し込みください。

参　加　費　　2,000 円　※高校生・養成校の学生は無料

定　　員　　30 名

〇研修の内容　一部紹介　「介護福祉士がリーダーとして担うべき役割と求められる能力」について

＜高度な技術を有する介護の実践者としての役割＞
介護ニーズの複雑化・多様化・高度化に対応していくためには、より専門的な知識・技術が必要となることから、多職種と連携しながら、様々なニーズを持つ利用者への対応といった役割を果たすべきである

＜介護技術の指導者としての役割＞
多職種によるチームケアの中で、介護職がグループとして利用者に対する質の高い介護を提供するため、グループ内の介護職に対し、個々の介護職員の意欲・能力に応じて、利用者の QOL の向上に資するエビデンスに基づいた介護サービスの提供に向けた能力開発とその発揮を促す環境づくりの役割を果たすべきである

＜介護職チーム内のサービスをマネジメントする役割＞
利用者の尊厳と自立を支援するためには、介護計画等に沿った介護サービスの提供と、サービスの質の把握・改善等のマネジメントが行われる必要がある。このため、リーダーは、介護職のグループの中で介護過程の展開における介護実践を適切に関するする役割を果たすべきである

引用：社会保障審議会福祉部会福祉人材確保専門委員会「介護人材に求められる機能の明確化とキャリアパスの実現に向けて（概要）」（平成 29 年 10 月）

《多職種連携推進研修　申込方法》

次のメールアドレス（愛知県介護福祉士会研修申し込み用）宛、または QR コード読み込みにて下記①～⑨をご入力の上送信してください。kenshu@aichi-kaigo.jp

件名：「多職種連携推進研修」申込み

① 氏名（漢字・ローマ字）：
② 氏名（フリガナ）：
③ 個人会員番号（賛助会員の方は「賛」、非会員の方は「非」と入力してください）：
④ 自宅郵便番号：
⑤ 自宅住所：
⑥ 連絡先電話番号：
⑦ 勤務先名：
⑧ 職種：
⑨ 現職場での勤務年数：

申込締切日：令和 9 年 1 月 12 日（火）

※受講に際しての注意事項

・撮影した写真・動画について、受講者の皆様に確認した上で、事前説明と同意を得たものは、ホームページや、インスタグラムで、介護福祉士会、介護福祉の魅力発信として活用したいと考えております。
・持ち物を確認し、受講よろしくお願い申し上げます。

＊受講決定通知は研修日 2 週間前頃にお送りいたします。

生涯研修ポイント　２ポイント

お問合せ先：一般社団法人愛知県介護福祉士会　名古屋市中区三の丸 1-7-2　桜華会館南館
TEL052-202-8260　　FAX052-202-8280